



2月号 第246号

発行日 平成24年2月1日(木)  
発行所 八王子の碁を楽しむ活きいき連合  
住 所 八王子市みつい台2-13-2  
TEL (042) 691-3671  
発行人・磯部 信広  
編集者・三浦 和夫

### 碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高齢者が、碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高齢者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

<http://www.shiminkatudo-hachiojijp/gorakuren/>

## 碁力向上策を立てましたか？

長房寿碁基同好会副会長 小田 辰郎

新年のスタートにあたり碁の碁力向上策の戦術を立案されましたか？碁力向上は、碁愛好者として永遠の課題かと思えます。碁力向上については、高段者の方が語られるのが良いかと思いましたが、碁愛好者の一人として掲載しました。ご覧ください。

さて、会社勤めの頃は、碁部に所属し月に1回プロ棋士を招き指導を受けた。三面打ちの四子局で指導して頂いたが、毎回苦戦の連続であった。仲間の一人は、女流棋士に二目置いて翌日に結果を棋譜で見せてくれた。高段者の頭脳は、性能が素晴らしいと感嘆。

碁が強くなるには、何が一番効果がありますか？と女流棋士に聞いた。「詰碁をやること。そして、実践で腕を磨くこと」とのアドバイスが返って来た。指導碁が終わったら、女流棋士と仲間達で居酒屋に行き、指導碁の内容から始まる世間話が楽しみの一時でもあった。

話が飛びますが、最近の世界選手権・富士通杯では、韓国、中国が優勝、準優勝を占めている。日本のプロ棋士は、2004年に依田紀基九段が準優勝してから久しい。中国では、小学生頃から碁教室等で指導して、強い子はプロに育てる。中国における碁育成の環境は、裾野が広いと聞く。碁愛好者としては、願わくは日本棋士の躍進を切望。

碁は、奥が深くゴルフとも共通面が有る。ゴルフは、ドライバーで飛ばし、ウッドかアイアンでグリーンに寄せ、アプローチでカップの近くに寄せる。パターにより最少回数でカップインさせるなど個々の技術高度化が必要。碁も①定石をマスターして実践。②布石を学びイメージ通りに配置。③中盤からの実践に常に先を読み戦い抜く。④自分と相手の地を憶測する。⑤先手のヨセで実利を確保する。など随所に脳裏で追究し最善の判断をする碁術が必要。私も今年は、碁書を愛読し実践し碁力アップに励みたいと思います。

## 碁楽連活性化対策検討諮問委員会より最終答申がありました

去る1月7日(土)東浅川保健福祉センターに於いて、諮問委員会正・副委員長、委員、碁楽連会長他理事1名が出席し、諮問委員会より下記事項について最終答申がありました。今後理事会に於いて具体的実行について検討を進めていくこととなります。

なお、諮問委員会は1月7日をもって解散しましたが、昨年4月以降11回にわたり検討委員会を開催し、活発に検討を行ってきました。参考資料も32資料と多岐・多量にわたり、そのご努力に敬意を表したいとおもいます。

#### 諮問事項

1. 会の名称について
2. 会員資格の年齢について
3. 広報活動について
4. 青少年の囲碁愛好者の育成について
5. その他関連事項について
  - 点数制の導入について
  - 研修部について
  - 生きいき囲碁地区大会について
  - 碁楽連大会について
  - 地区団体対抗囲碁会について
  - 他2項
6. その他付記事項

## 第22回碁楽連囲碁大会（2段以下）の結果

碁楽連囲碁大会2段以下の部が平成23年12月18日に行われました。当日2段以下の15名の方々が高齢者表彰されました。更なるご健勝を祈念いたします。

### 高齢表彰者

NO.	年齢	氏名	所属	段級	生年月
1	80歳	中村益大	浅川	2段	S. 6. 1
2		井出道明	大和田	↑	S. 6. 1
3		田口 勇	↑	↑	S. 6. 10
4		勝山泰男	石川	↑	S. 6. 3
5		三橋威夫	北野	↑	S. 6. 9
6		東山 榮	川口	3級	S. 6. 11
7	85歳	東 洋一	大和田	初段	T. 15. 1
8		佐々木正人	北野	1級	T. 15. 4
9		小沢公夫	長房	5級	T. 15. 7
10	88歳	海老沢喜好	浅川	2段	T. 12. 5
11		安田 実	大和田	↑	T. 12. 10
12		安藤富夫	北野	初段	T. 12. 10
13		藤井定利	長房	5級	T. 12. 1
14	90歳以上	倉田政治	台町	2段	M. 45. 3 (99歳)
15		中岡 誠	北野	↑	T. 7. 5 (93歳)

## 大会の結果

参加者（74名）	優勝	準優勝	第三位
A組（2段） 24名	平佐田隆 2段/北野 → 3段に昇格	海老沢喜好 2段/浅川	北原 正 2段/浅川
B組（初段） 20名	渡辺恵介 初段/恩方 → 2段に昇格	平山 統 初段/元八王子	中川寿夫 初段/大和田
C組（級位者） 30名	秋山 正 1級/恩方 → 初段に昇格	櫛島正一 1級/北野	相川真佐子 5級/長房

## 第13回棋聖大賞囲碁大会の結果

棋聖大賞大会が、去る1月15日（日）に技術顧問、指導員、業務委嘱者、諮問委員会委員、地区寿囲碁同好会役員、7段会員、碁楽連理事等が参加して開催されました。

参加者（38名）	優勝	準優勝	第三位
A組（7段以上）17名	名取豊彦 技術顧問/9段	高本 衛 台町/7段	石神芳雄 北野/7段
B組（6段以下）21名	井上國臣 川口/5段	磯部信広 中野/6段	山縣文雄 北野/6段

## 投稿

### 八王子市民文化祭囲碁大会を顧みて — 碁楽連会員大健闘

碁楽連ホームページ担当

石川寿囲碁同好会相談役 松田 礼治

11月3日東浅川保健福祉センターで行われた市民文化祭囲碁大会には過去最高の134名の参加者があり、また市長が来場されご挨拶を戴くこともでき、大変盛会でありました。

今回の文化祭囲碁大会の参加者134名のうち会員88名、一般46名、入賞者12名のうち会員7名、一般5名でした。碁楽連会員の活躍が目立ちました。誠に喜ばしいことです。

碁楽連の段位は世間相場より2目程度は甘いと言われていています。また会員の平均年齢は1年毎に1才上がるとの事です。……等々山積する問題の解決、碁楽連の将来像について現在活性化対策検討諮問委員会で精力的に検討中とのことです。

今回の碁楽連会員の活躍について少し立ち入って検討してみます。（プライバシーの問題もあり詳細は省略しますが）

会員の入賞者は

○技術顧問を除き1名は昭和10年代後半生まれ、後の方は昭和20年代生まれの若い方です。

○また1名を除き平成22年度以降、世間相場の段位または少し控えめの段位？で入会された方のように。

結論として

○碁楽連の認知度向上

今回の7名の入賞者は間違いなく碁楽連の会員で、碁楽連の認知度向上に貢献しました。

## ○碁楽連の段位は甘い

長年、碁楽連で活躍され活いきき囲碁大会、研修会等で昇段を重ねられた方の入賞はありませんでした。すくなくとも今回の結果で碁楽連の段位が世間に通用する証明にはならないようです。

## ○世代交代

若い方の入会があり世代交代、棋力の向上に役立っている。

理事、会員ともども若い方の入会勧誘に努め若返り、活性化、棋力の向上……をしましょう。と同時に高齢の方も健康に留意し、いつまでも楽しく碁を打てるように努めましょう。

# 新年の易、囲碁の夢

北野寿囲碁同好会相談役 刀根 正樹

## 『初春や 龍の雲行く 乱の年』

初日の出を求め、野猿峠に登り、新年の易、予想をした。展望台は北向きで、日の出が見えなかった。北にそびえる多摩の山並に日が赤くさし、浅川や八王子市街がほんのり浮かび上っている。

天をあおぐ。龍の姿をした真赤な雲が流れて行く。「血に染まった赤龍。これは乱の兆だ」と私はつぶやいた。三国志の諸葛孔明にならい、天文を読み、易を立てた。乱といっても酒乱ではなく、天下大乱の話なのである。碁を打てば、碁盤の上に乱の気配がただよい、血がさわぎ、戦場を駆ける夢を追う。それは喜寿を過ぎた今も、衰えることはない。

## 『中国の龍に アジアの国 おびえ』

戦乱の気配がする。サイバーテロが日本の中枢を襲う。中国の空母が支那海を航行し、北朝鮮の核の開発が進む。米国は戦略の焦点を、中東からアジアに移した。沖縄の米国基地に力を注入する。オーストラリアに米国の軍事基地を建設する。自衛隊は北から九州沖縄に大移動だ。われわれ碁老人は、囲碁で養った深いヨミで、天下をにらみ、日本が誤った方向に走らないように指導する立場にあると思う。それにしても中国の囲碁のプロは強い。日本のプロも努力が必要だ。

ギリシャで公務員がデモで派手に暴れ、政権が崩壊した。イタリアでは不倫騒動のベルルスコーニ首相が経済政策の失敗で失脚した。イギリスでは職のない若者の暴動を軍の力で押さえつけた。フランスやドイツの足下もあやしくなっている。欧州はどこへ向かうのか。「歴史の流れです。欧州は沈下し、米国も斜陽化する。これからは中国を中心としたアジアの時代です」とテレビ評論家が解説した。日本はどうなるのか。

小泉政権時代に、世界に先がけ経済危機に襲われて、銀行や証券会社が倒産している。この方面では日本は世界の先進国であり、抵抗力もあるといえる。国債発行高はまさに世界一で、気の遠くなる額だ。失業者も世にあふれているが、国民は暴動を起さず、じっと我慢である。

昨年秋10月、NHKのクローズアップ現代に、金髪の美女が登場し、魅惑的な流し目を送った。IMF幹部のラガルド女史である。日本に資金提供を求めた。ヨーロッパ救済のためだという。借金大国日本の運命やいかに。

## 『マヤ予言 暦とぎれて 何か来る』

メキシコのユカタン半島に、マヤの暦が、5,000年の時を記して今年12月で終わっている。あとは空虚、何も残っていない。研究者は人類滅亡を暗示していると騒いだ。

12月といえば米大統領選挙がある。欧州の経済恐慌が全世界に波及するともいわれる。不況は戦争を呼ぶ。死の商人やヘッジファンドがアジアで暗躍するか。TPPで日本農業は消滅しないのか。

昨年は東日本大震災、津波、原発の被害と、日本民族は歴史に残る痛手を受けた。今年もわれわれ碁老人は、日本民族が生き残れるよう英知をもって対応すべきだ。

## 『ついに 出た 恐怖の大王 地に落ちぬ』

『ノストラダムスの大予言』というベストセラーがある。運命の日に恐怖の大王が空から降って来て、人類は滅亡するという。これはマヤの予言と共通した考えを持つ。私は米ソや北朝鮮の核ミサイルに恐怖を覚えた。昨年11月6日、東京ドームの倍の大きさの小惑星が地球に接近し、月より地球の近くにきた。さいわいにも

地上に落下せず、また天のかなたに去り、私は胸をなでおろした。危うく恐竜の二の舞になるところだった。大王製紙の元会長が、会社の金100億円をカジノで使い、マスコミが騒いだが、これこそが恐怖の大王の正体ではないのか。マヤの暦と何らかのかかわりがあり、もしや終末の一予兆かもしれない。

### 『しあわせのブータンの龍 囲碁の夢』

私はまだ野猿峠に立っている。日は中天に昇り、木もれ日があたりにあふれた。朝焼けは消え、純白に輝く龍の雲が姿を現わした。昨年11月に来日したブータン国王と王妃の姿を、私は思い出した。ケンブリッジ出身の知的な紳士の王、付き添う若い王妃のバラの花のような美しさ。仏教の国で国民総幸福量GNHを提唱する幸せの国である。福島県相馬市の小学校で、生徒を前に王は龍の話をした。ブータンの国旗にも龍が使われている。「龍は私たちの中に存在しています。人格という龍がいます。年をとり、経験を積むと龍も大きく強くなっていく。自分の龍を養い、管理し、湧いてくる感情をコントロールしましょう」

私は空に浮かぶ龍の雲を見詰めた。胸の中にひろがった乱の雲が消え、平和な光に満たされるのを感じた。今年は辰年であり、ブータンの心で、囲碁を打ちたいと思った。天に授かった老後の日々。碁を打てることに感謝し、ブータンの人々のように幸せを求めて、生きて行こうと思った。

## 相手によりけり

長房寿囲碁同好会 池口 隆久

自家で大工仕事をしていたら隣から「うるさい」と怒鳴られ、このままでは仕事もできなくなると危機感に取り付かれ、隣家から出てきた二人連れを刺して死傷を負わせてしまった43才の男性がいた。ニュースがそう伝えていた。そこまでしなくても何かほかに手立てはなかったのかと思ったが、昨日の自分のことを思い出したら、こりゃ他人事ではないと感じた。

昨日のことだ。山のこぶを避けて捲き道(けものみち)を通行して、正規の道へ出てきたら、何とまずいことに山林パトロール員の目に留まってしまったのだ。当然のことながら、呼び止められて「ここは通ってはいけませんよ」と言われた。自分では悪いかたと承知していたので、すぐさま即座に「ハイ」と良い返事をしてしまった。すると「ハイではないのです。植生回復のため、絶対に通らないでくださいよ」と声を荒げて言ってきた。もともと引け目を感じていたので、何が何でも謝ってしまえと決め込んでいたのでこの大声のハイという返事になったのだが、このように居丈高に子供をしかるように言われると、75才の男はいささか感情的になった。悪いかたと思ったが黙ってもう相手も見ずに歩き出した。

歩きながらもう一度考えた。土曜日でもあるしハイキングコースには普段より多くの人がいた。指導員にしてみれば、多くのハイカーの目の前できびしく指導をしておけばより効果的と考えたのではなかったのか。みせしめに、である。その語調や態度が相手に与える結果についてはさらさら計算にいれていなかったのではないかな。自分が悪かったなと思っても、何やら不愉快であった。胃の中に異物があるかのように。

碁をやっているときにもよくある。横でよく口出しをする人がいる。黙って見ていてくれれば良いのに、何か言わずにいられないのだ。碁盤の裏に、クチナシの実が彫ってあるのをご存知ないらしい。ところが、である。これも相手によりけり、なのである。横で見ている人に、いくら言われてもちっとも腹が立たない場合もある。われながら不思議である。こういう時は対局を終わってから、進んで指導をうけている。

対局中に、つぶやく人がいる。「ああ、いい手だな」といわれるとすっかりいい気になって、つい手が緩んでしまう。こういうときはきつと負ける。「こまったな。コマツタナ。もうだめだな。」と言いながら心底困った顔をする人がいる。気の毒だなと心の片隅で思ったとたん負けである。いやな予感がしつつ並べると、案の定負けている。こういう時は、いささか癪にさわる。だまされたのである。その上、並べ終わって「ああやはり良かったのか」などとつぶやき声が聞えてくると、なおのこと腹も立つ。自分が馬鹿でお人好しなことから。こういう場合、耳をふさいでいるわけにもいかないし、ボヤキも気にしない理性的な人でもない。何しろ私は、周囲からの刺激につい反応をしてしまう俗人(お人よし)のうちの一人なのだから。

こうなると、対局の相手を選ぶことになるのか。しかし、何もそこまでしなくても、「相手に嫌われないように心がければいい」のではと考える。「相手によりけり」と相手に感じさせなければ、それでいいのである。結

局は、人柄とか人格に落ち着くのか。碁は勝敗にあまりこだわらずに石のはたらきだけを楽しむ境地にいられたら、自分の人間性についてひんぱんに反省の機会を与えてくれる、面白い「道」である。

## 平成23年度後期地区タイトル戦 優勝者・準優勝

	名人	王座		天狗	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
浅川	吉田 旭 7段	高橋明善 6段	筒井政範 初段	浜端 武 2段	望月成一 4段
恩方	吉沢 實 7段	徳満英世 5段	溝呂木久雄2段	竹内朝晴 5段	長尾昌彬 4段
元八王子	平山 統 初段	庄司則幸 4段	藤本淳雄 初段	森本通俊 2段	久保田勇 初段
中野	下山恒夫 2段	望月毅士 4段	浜中武夫 2段	中村 靖 3段	松野 勲 4段
大和田	八木義光 4段	佐藤久雄 3段	長谷山敏幸1級	八木義光 4段	田口 勇 2段
石川	金本好正 6段	森井正孝 3段	水野義嗣 5段	松本 健 6段	水野義嗣 5段
台町	塩津 浩 6段	江口靖碩 7段	山口正三 4段	大谷啓造 2段	宮川将美 5段
由木	大場芙美夫7段	唐木 伸 2段	杉渕 清 6段	中村士朗 1級	川野吉弘 2級
北野	古賀照也 6段	吹上吉輝 3段	櫛島正一 1級	佐々木胖充4段	山本 林 4段
長房	小田辰郎 4段	安西 実 5段	小沢美智子4段	鈴木吉治 4段	中込義弘 2級
川口	廣島松治 5段	高取民治 3段	田中秀司 3段	豊野 収 3段	長澤勝美 3段

### ◎お知らせ

- 1：理事の山崎修司氏（台町）が12月をもって退任しました。代りに1月より三上靖宏氏（台町）が就任しました。
- 2：特別任務委嘱者（賞状記名）の佐藤要吉氏（長房）が12月をもって退任しました。永い間有難うございました。代りに荒井正氏（恩方）が就任しました。
- 3：技術顧問の永安浩二氏が12月をもって退任されました。永い間ご指導有難うございました。

### ◎第10回 碁楽連理事会

日時 平成23年12月17日（土）9：00～12：00

出席者 理事5名（松本理事欠席）、三上靖宏氏、望月成一氏、端山昌夫氏

議案 1：報告事項

文化連盟行事参加報告

技術顧問退任について

賞状記名者交代について

2：諮問委員会（1月7日最終回）開催について

3：理事交代について

4：碁楽連大会（2段以下）について

5：棋聖大賞大会開催要項の確認と担当について

編集後記 本年度も2月12日のタイトル囲碁大会と3月11日の総会のみとなりました。これらの準備・作業で忙しくなります。もうひと踏ん張りです。今冬は例年よりも寒く感じられます。会員の皆さん風邪などひかぬよう、体調維持に充分留意しましょう。